



鶴川団地センター名店街にある酒屋「まさるや」。1968年に園部松男さん(写真左)が始めた店を、2016年に息子の将さん(写真右)が受け継ぎ、新たな事業展開にチャレンジしています。

■ 事業を継いだきっかけ

将さん：幼少の頃から、両親の仕事を間近で見たり、店の手伝いをしたりしていました。高校へ入学する頃には、自然に店を継ぐ決心をしていました。

■ 事業へのこだわりや今後の取り組み

将さん：お客さまにお酒の文化を広めるため、全国のこだわりの酒元さんを訪問し、旨いお酒を仕入れたり、お酒を楽しむイベントや試飲会を開催したりと、さまざまな工夫をしています。また、店舗販売だけでは限界があると思い、インターネット販売で遠方のお客さまの開拓にも力を入れています。

■ これから事業を引き継ぐ方へのアドバイス

松男さん：自分の仕事が好きであること、毎日楽しく取り組める姿勢、変えて良いものといけなものの決断が大切です。身の丈にあった経営をし、人のご縁を大切に、信頼関係を構築していくことが重要だと思います。

将さん：親子での承継の場合は、先代と一緒にいる時間と経験を大切にしたいです。意見が違ふことはあっても向かう方向は一緒ですから。自分ひとりになってからは、聞けないことがたくさんあると思います。

また、公的機関のサポートをぜひ受けてみて欲しいです。無料で受けられるものが多く、人事制度など多分野のプロから客観的な視点でサポートしてもらえます。業態に関係なく、きっと何かヒントが見つかると思います。

私が相談をお受けします

多摩ビジネスサポートセンター
コーディネーター 関さん



当センターは、多摩エリアの経営支援拠点として昨年4月に町田商工会議所内に設置されました。これまで多くの経営者の方から、後継者問題や販売促進などさまざまな相談が寄せられています。当センターにご相談いただければ、経営者が抱える多種多様な課題の整理と解決の優先順位を付けることができ、解決への道筋ができます。

事業承継は単に経営者が交代するだけでなく、後継者の教育、社内体制の整備、関係各所への引き継ぎなど、多くの作業と時間が必要です。早めに検討を始め、無料で利用できる公的機関の専門家相談をぜひ積極的に活用して下さい。

ご相談は同センター ☎ 732-3920

問 産業政策課 ☎ 724-2129

まちだでつなぐ 広げるひととしごと



町田市の産業振興計画については2面で